

令和6年度「性に関する講演会～いのちの尊さと性について考えよう～」（2学年対象）を実施しました！

9月24日（火）2学年生徒を対象に、東京医科大学茨城医療センター 助産師 大和田歩先生をお迎えして、性に関する講演会を実施しました。

助産師という職業、妊娠と出産、いのちの尊さ、性（性行動や性感染症等）、月経や HPV ワクチン接種について、大和田先生のご経験に基づいたお話を聞かせていただきました。



～生徒の感想～

- 性行為のリスクについてよく考えないといけないということが分かった。
- 相手や自分のことをしっかり考え責任が持てるよう気をつけようと思った。
- 妊娠にも色々なかたちがあって、色々な理由で諦めなければいけない時もあり、沢山の奇跡が重なって私たちがいるから健康体で普通に生まれてこれた事自体がすごいことだと思った。
- 命の重みを改めて理解するいい時間になったと思う。
- 性に興味を持つことが当たり前のことだと知れてよかった。
- これから何か困ったことがあったら何でも相談しようと思った。
- 月経に関して身近な話なので自分の月経はどうか向き合うきっかけになった。
- HPV ワクチンを打つことを迷っていたので話を聞くことができてよかった。

生徒はそれぞれに多くの気づきと学びがあったようです。